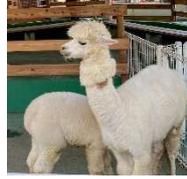


コロナウイルスのパンデミックが始まって2年余り。子ども達にとって1年、2年の経験はその後の成長に大きな影響を与えます。制限ばかりでなく、いろいろな経験をさせてあげたいとつくづく思います。



アルパカの親子 授乳中
(常総市あすなろの里)

2月4日は立春。風情がないのですが、私は診療中夕方5時の外の明るさで春が近付いていることを感じています。もうすぐ木々も芽吹くことでしょう。春はもうすぐ！

こどものコロナ感染者急増

年明けからオミクロン株の流行によりかつてない規模で感染者が増加しています。この第6波では保育園幼稚園・学校で感染する小児が急増。潜伏期が2-3日と短く、元気だった子が急に園や学校で発熱することも多く、ワクチン未接種の小児には全く免疫がないことから、インフルエンザ以上に感染が広がってもおかしくないと感じています。皆が感染対策を頑張っているから、まだこの規模で済んでいるのだと思います。

国や保健所の対応も刻々と変わっています。現在は濃厚接触者の行政検査を保健所が調整することはなく、「症状が出たら各自で医療機関を受診してください」という対応です。濃厚接触者の自宅待機期間も7日間に短縮されました。

一般に小児は軽症と言われていますが、発症当初は39-40度の熱が出ている子も多く、つらそうな感じがあり、咳が強い子もいます。やはり罹らないに越したことはありません。

★熱やコロナ感染が疑われて受診される場合は、午前11時台、午後16:00、16:15に予約あるいは電話連絡の上、受診してください。

5-11歳児のコロナワクチン

日本でも5~11歳の新型コロナワクチンが承認され、3月から接種が開始される予定です。子どもにワクチンを打つか打たないか迷うご家庭も多いでしょうし、医療者の中でも議論が続いています。これまでの12歳以上への接種でわかってきたことや、既に小児への接種が開始されたアメリカの報告等、私見を交えながら列挙してみますので、ご家庭で判断する一助になれば幸いです。

●アメリカでは昨年未までに小児(17歳まで)だけで約700万人が感染し、約800人の児が死亡しています。一方日本では昨年未までに19歳以下の感染者約26万人、死亡3人(15歳未満は0人)です。これまでの重症化しやすい株で小児の感染が少なかったのは幸いです。今後も重症化しやすい変異株が出現する可能性はありますが、おそらく“感染力は強いが軽症な人が多い株”が生き残っていくと思われます。

ただし、どんな変異株でも感染者数が増えれば、小児でも重症者・死亡者は出てくることでしょう。

●今回承認された小児用ワクチンはファイザー社製で、mRNA量が成人用の1/3です。治験の結果、この量でも十分な抗体価が得られ、発症予防効果は90.7%でした。

●アメリカでは2021年11月3日~12月19日までに5-11歳児に約870万回接種され、接種後の局所反応が57.5%、全身反応が40.9%に認められ、発熱は1回目接種後7.9%、2回目接種後13.4%でした。心筋炎が11件報告されましたが、全員回復しました。16-25歳の年齢層に比べ、副反応の頻度は高くないようです。

●mRNA(メッセンジャーRNA)は、ヒトの遺伝子がしまわれている細胞の核内に入り込むことはできません。またヒトの細胞にはRNAをDNAに変換する酵素はないため、ワクチン接種によってヒトの遺伝子に変化を起こすことはありません。

●成人ではワクチン接種により昨夏以降、コロナ感染者・重症者が減った事実があります。残念ながら数カ月後には抗体価が下がり、実際に罹った人も出ていますが、3回目の追加接種をすることにより再び抗体価は上がり、発症予防効果が期待できます。私自身も12月に3回目接種をしたことにより、ある程度安心感を持って今の診療を維持できています。

●健康な子供へのワクチン接種は、個人的な発症・重症化予防のメリットは高齢者や基礎疾患のある人に比べると大きくありませんが、社会全体での感染者を減らし日常生活を維持するという社会的なメリットを期待される側面があります。

感染症流行状況

前述のようにコロナ感染者が増加しています。その他には胃腸炎が流行中。季節外れの手足口病もちらほら。インフルエンザは県内全域でも流行情報はありません。その他溶連菌等の感染もほとんどみられません。

今月の一冊

「ゆめぎんこう」

作：コンドウ アキ

ゆめぎんこうは、お客様の夢を買って、アメに変え売る所です。店主のぺんぺんと、夢を食べるもぐもぐの不思議なお店へようこそ！ある日、おじいさんが夢を取りに来てほしいと…。優しさと、楽しくも切ない、心がほろっとする夢のお話です。



(T. K.)

今月の予定

2月17日(木) 守谷市3歳5カ月児健診
24日(木) もりや幼稚園入園児健診